保存版

楽しく学び、くわしく知ろう!

海運と船と港の役割

呉の街を探検しよう

児童用テキスト

呉市版

呉の街を探検しよう❶

軍港から新しい海洋拠点へ

（※1）1886（明治19）年に、日本海軍の後方支援機関として設置。
（※2）1903（明治36）年に、日本海軍の船を建造する造船所として設立。
戦艦「大和」で有名。

呉は、明治時代の初めまでは漁村でしたが、明治になって海軍鎮守府（※1）や海軍 工廠（※2）ができて一変しました。しかし終戦になると、軍港としての役割が終了。

1951（昭和26）年に重要港湾に指定され、国内有数の貿易港として生まれ変わり ました。

呉港は、造船、鉄鋼、機械などの臨海工業地帯をもつ工業 港として、瀬戸内海の海上交通のかなめの役割を果たしています。

①呉港湾合同庁舎

②呉中央桟橋ターミナル

③大和ミュージアム

④海上自衛隊（呉地方隊）

⑤製材工場

⑥造船所

⑦製紙工場

⑧製鉄所

⑨機械工場

⑩阿賀マリノポリス

呉の街を探検しよう❷

国内有数の呉の造船所

呉にある造船所は、コンピューターによる設計や自動組立ラインなど、合理化された工場です。この造船所から、大型の高速コンテナ船をはじめ、数多くの船が世界に旅立って行きます。

呉港の昭和地区にある造船所です。ドック(※)や溶接工場、塗装工場などに分かれており、超大型のタンカーやコンテナ船が建造されています。

※ドックとは…船を建造し、進水させるための巨大な設備です。

進水式には、造船台にのったままドックに水を注入する方法と、造船台から進水台をすべり水面に入水する方法があります。くす玉が割られ、紙テープや紙吹雪が舞う中、華やかにおこなわれます。

進水式を見学しよう！

工場を見学しよう！

問い合わせ先

(株)神田造船所　〒737-2607　広島県呉市川尻町東2丁目14番21号
TEL.0823-87-3523　FAX.0823-87-3803

警固屋船渠(株)　〒737-0012　広島県呉市警固屋6丁目1番11号
TEL.0823-28-1111　FAX.0823-28-3512

ジャパン マリン ユナイテッド(株)　〒737-0027　広島県呉市昭和町2番1号
TEL.0823-26-2312　FAX.0823-26-2164

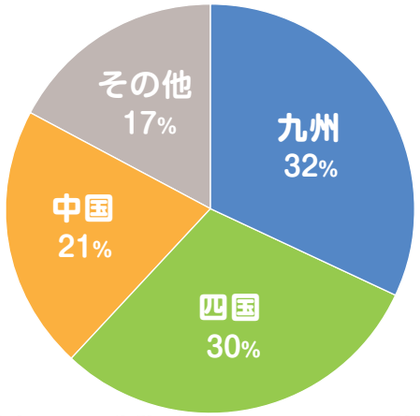
データ

呉市の造船には多くの会社や人が関わっています。

船舶製造・修理業、舶用機関製造業：97社
働いている人：2,857人

※総務省統計局「経済センサス基礎調査」(平成26年)より作成

●日本の船の建造量の割合



※国土交通省「造船統計月報」(令和元年度)より作成　総トン数ベース

船をつくる仕事には、たくさんの人が関わっており、船の隅々にまで“ものづくりの心”がいかされています。日本でつくられる船のほとんどは、呉市を含む中国地方と九州地方、四国地方でつくっています。

なにかにコラム

呉には海上保安大学校があるよ！

海上保安庁の幹部職員(海上保安官)を養成する学校です。4年後に、約6ヶ月間の専攻科に進み、3ヶ月の世界一周・遠洋航海実習に参加します。

海上保安庁の船「巡視船」

巡視船は、日本の領海や海の安全を守るため、全国の海上保安部署を基地にして、24時間、365日休みなく、海のパトロールや海難救助をおこなっています。

もっと知りたい！▶海上保安庁　www.kaiho.mlit.go.jp/（海上保安庁「キッズコーナー」）

なにななコラム

呉の造船の歴史

呉市倉橋町は古代の瀬戸内海航路にあたり、「遣唐使船」が建造された場所という説が有力です。

また戦艦「大和」は、1941(昭和16)年12月に呉海軍工廠(海軍直轄の工場)において極秘に建造された世界最大の戦艦で、当時の最先端技術が組みこまれていました。

戦艦「大和」

呉海軍工廠

※コンテナとは…貨物をおさめる鉄でつくられた箱型の容器です。

◆編集委員(敬称略)
玉理　一也　呉市立昭和西小学校　校長
米井　公介　呉市立昭和北小学校　教諭
髙下　千晴　呉市立両城小学校　教諭
重田　寛基　呉市立坪内小学校　教諭
宮田　　剛　呉市教育委員会　学校教育課　指導主事

◆後　　援
国土交通省海事局・港湾局　www.mlit.go.jp/
全国小学校社会科研究協議会

◆編集協力(50音順)
呉市教育委員会
一般社団法人　日本港運協会　www.jhta.or.jp/
公益社団法人　日本港湾協会　www.phaj.or.jp/
一般社団法人　日本船主協会　www.jsanet.or.jp/
一般社団法人　日本倉庫協会　www.nissokyo.or.jp/
一般社団法人　日本造船工業会　www.sajn.or.jp/
日本内航海運組合総連合会　www.naiko-kaiun.or.jp/

◆写真・資料提供(50音順)
王子ホールディングス(株)、海上自衛隊、海上保安大学校、海上保安庁、(株)神田造船所、呉市産業部港湾漁港課、ジャパン　マリンユナイテッド(株)、中国木材(株)、日本製鉄(株)、三菱パワー(株)、大和ミュージアム

◆編集・発行
公益財団法人　日本海事広報協会　www.kaijipr.or.jp/
〒104-0043　東京都中央区湊2-12-6　TEL.03-3552-5033　FAX.03-3553-6580

◆制　　作
株式会社 ビレイ
〒104-0041　東京都中央区新富2-10-1　上藤商事ビル3F　TEL.03-3206-1444

発行日2021年6月1日